

# インターネットを安全に利用し、 楽しむための7か条

インターネットの世界では、悪意のある者からウイルスが添付されたメールを送り付けられたり、コンピュータ内に不正にアクセスされたり、自身のアカウントが乗っ取られたりすることがあります。

こうした攻撃に対し、しっかりと防衛しないと、コンピュータ内の重要なデータが流出するばかりでなく、大切な個人情報盗まれたり、高額な金銭を不当請求されたりするなどの被害が生じるほか、無意識のうちに犯罪に加担する危険性もあります。

こうした被害を避けるために、消費者の皆様は、特に以下の点に注意してください。

(OSやソフトウェアの更新等について)

- OSやソフトウェアは**最新のバージョンにアップデート**する。
- パソコンやスマートフォンに**ウイルス対策ソフトをインストール**する。

(パスワード設定や情報入力等について)

- パスワードは**推測しにくいものとし、他人に絶対教えない**。
- 複数のサイトで同一のパスワードを**使い回さない**。
- カード情報等を入力の際は、**URLが「https://」で始まるサイト**であることを確認する。

(電子メールの利用について)

- **差出人に心当たりのない電子メール**に添付されたファイルを開いたり、URLをクリックしたりしない。

(機器やサービスの設定について)

- **一部の利用を制限**する設定・サービスをうまく活用する。  
(例：フィルタリング、国際電話発信規制サービス、外出先からの接続制限 等)

## <相談窓口>

### IPA情報セキュリティ安心相談窓口

<http://www.ipa.go.jp/security/anshin/>

※独立行政法人情報処理推進機構(IPA)が国民に向けて開設している、マルウェア及び不正アクセスに関する総合的な相談窓口です。

### 「消費者ホットライン」

電話番号 **188** 番

※地方公共団体が設置している身近な消費生活センターや消費生活相談窓口を御案内します。